

プレアヴィヒア ナチュラルプロジェクト

日本カンボジア文化産業振興会

主体団体から村内へ寄付支援



以前育成したティラピアの販売も終わり、販売でできた収益で村内の貧困世帯へお米や調味料の寄付を主体団体のはからいで行いました。

村の役所、村長さん達やプレヴィヒアオーソリティの協力により、貧困世帯の情報をもとに寄付支援を行いました。

寄付は 45 家族とテチョウ村へお届けしました。寄付を受けたご家族からは大変喜んでいただき、この養殖事業も村の方々へ知っていただくことができ、当法人とテラオライテックの認知度が上がりました。

また、テチョウ村へお届けした寄付の物資は、村内にあるいくつかのパゴダ等の各所に届けて頂きました。こちらも、村長や世話役の方々に大変喜んでいただきました。村の活気作りにこれからも貢献していきたいです。

編集後記

パゴダとは？

カンボジア全域の地域、地区ごとに1つは建設されている誰かが気軽に立ち寄れる寺院ですが、日本で例えると公民館のように、人々が集う場所といった役割をしています。

プレアヴィヒア州、スラエムに新しく建設されたパゴダは、タイとの国境近くという事で、過去にタイとの戦争で銃撃戦などがあった歴史から、このパゴダの地下には身を潜めることのできる空間が確保されています。

カンボジア内でもこのような構造をしたパゴダは珍しいです。

